



# 学校だより

《学校教育目標》 (知) 主体的に学ぶ生徒  
(徳) 正しく判断できる生徒  
(体) 心身を鍛える生徒  
<No. 10> 令和4年12月2日 (金)

## さいたま市立白幡中学校

〒336-0022 さいたま市南区白幡2-18-13

TEL 048-861-3203 (学校)  
866-5789 (相談室)

<http://shirahata-j.saitama-city.ed.jp>

### 努力は必ず実を結ぶ！

校長 長島 淑子

いつの間にか師走となり、朝晩冷え込む季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。いつも本校の教育活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。

学校では、生徒たちが様々なところで力を発揮しコロナに負けない活躍を見せています。

11月の表彰朝会では、運動に、学習に、芸術に・・・なんと200人以上の表彰があり、時間が足りずに、半分は延期となったほどでした。それだけ一人ひとりが様々な分野で頑張っている証拠です。なんとも嬉しい悲鳴です。

駅伝の県大会では、男子が63チーム中8位、女子も63チーム中7位という快挙を成し遂げ、今年も素晴らしい白幡中学校の伝統を作ってくれました。この結果の裏にどんな努力があったかは、みんなが見てきたとおりです。

合唱祭では、どのクラスも一生懸命に練習に取り組み、久しぶりに保護者の方々にも成長した姿を見せることができました。3年生で最優秀賞をつかんだ5組は、小中合同音楽会に出場し、「難しい曲をよくここまで仕上げました。曲の歌い出だしの迫力ある歌声は絶品でした」という講評をいただきました。

本校は今年、学校・家庭・地域がみんなで力を合わせて子どもを育てようとするコミュニティースクールの手始めに、「挨拶」と、「ボランティア」に取り組んできました。挨拶は昨年よりずっと良くなったと皆さんにいられます。私は、「挨拶がよくできる部活は強くなる」と思っています。スポーツをするのに声を出すことと礼儀は大切だからです。その証拠に、学校全体でも勝てる部活が増えてきました。本校の野球部などは、挨拶がとてもよくできるようになると同時に、どんどん勝ち進み、新人戦では惜しくも県大会を逃しましたが、その後の埼玉県中学生選抜野球大会で準優勝し、なんと関東大会に出場することになりました。「挨拶ができる子は伸びる」という私の持論もまんざらでもないと思いました。

ボランティアも、小学校や地域の方々はその機会をたくさん設定していただいたおかげで、400人以上の生徒が様々なことを経験することができ、お礼のお手紙もたくさんいただきました。どの子も生き生きと活動しており、人のために働く心地よさや、やりがいを感じていたようです。

STEAMS 教育と共に手掛けた防災教育も地域の方々の協力のおかげで、白幡地区のフィールドワークを実施し、発表し合うことができました。南区の避難所一斉開設訓練には、白中生も見学に来て、地域の方々と一緒に学ばせていただきました。欲を言えば、まだまだ発展の余地はありますが、最初としては上出来です。

その他にも、特別支援学級のビーチバレーボール大会や作品展、1年生のはじめての校外学習、吹奏楽部のアンサンブルコンテスト金賞など、コロナ禍でも、たくさんの行事を実施することができ、数えきれないほどのことを学ぶことができました。

様々なところで、たくさんの人の努力が実を結んだ2学期でした。これも、保護者、地域の皆様のおかげです。本当にありがとうございました。この子たちはきっといい大人になります。失敗を恐れず、困難にも立ち向かっていく逞しい人間になれるよう、これからも応援よろしく願いいたします。